

令和4年度 第3回 鹿玉小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年10月29日（土） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 鹿玉小学校 会議室
- 3 出席委員 竹内 茂 伊藤 順子 渡邊 剛一 萩原 蓮實 松下 信子 曾我 雅也  
鈴木 真由美 森田 智佳
- 4 欠席委員 平野 和江
- 5 学 校 西川 正師（校長） 大衆 啓司（教頭） 阿部 泰幸（教務主任）  
町田 和代（CSディレクター）
- 6 オブザーバー 堀田 洋一（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
  - (1) 第2回学校運営協議会の議事内容確認（会長）
  - (2) 第1回学校評価の分析と「チャレンジ期」の検証（教務）
  - (3) 実践部会（職員）と学校運営協議会のメンバーとの熟議（各実践部長）  
※「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」の3部会に分かれる
  - (4) 今後の学校行事及び来年度の教育課程編成に向けて（教務）
- 9 会議録作成者 CSディレクター 町田 和代

10 会議記録

- (1) 第2回学校運営協議会の議事内容確認（会長）

議長の竹内氏から、第2回学校運営協議会の議事内容確認があり、委員全員で確認し異議なく承認した。

- (2) 第1回学校評価の分析と「チャレンジ期」の検証（教務）

議長の指示により、教務から、資料に基づき第1回学校評価の分析と「チャレンジ」ステージの活動の説明があった。

- (3) 実践部会（職員）と学校運営協議会のメンバーとの熟議（各実践部長）

※「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」の3部会に分かれる

教頭の指示により、「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」の3部会に分かれ、教員と学校運営協議会のメンバーでグループワーク。

「やさしい子」竹内委員・伊藤委員・鈴木委員・中田教諭・佐々木教諭

今までは「自分や友達の良さが分かる」「やさしい言葉遣い」を目指していた。

・帰りの会での良いこと見つけのコーナーでの発表。

・あいさつ・ニコニコ生活委員会の活躍。シールを励みに頑張る。

これからのチェンジ期は「互いの良さを生かす」を目指す。

・放送で学級自慢を紹介（学級） 自分の良さを生かして活動する（個人）

・あいさつ・下校時に昇降口であいさつ運動。

「かしこい子」渡邊委員・曾我委員・森田委員・中野教諭・中村教諭

チーム一丸となって、子供たちの学習・学力の向上に力を注いでいる。

- ・学びみつけ→学んだことを生活の中で発見⇒良いものをブログに。
- ・ステップアップ表の活用→「今日は〇〇を目指そう」
- ・みらいプレート→学習の中でその都度、生活や未来につながるものを取り上げる。
- ・計算力テスト→結果から苦手を分析。9月の2回目には結果が向上した。
- ・MIM→低学年、言葉の指導（読みの指導）2年が1年に教える。
- ・ICT→家庭学習スタート（タブレット）リモート学習の準備。

「たくましい子」萩原委員・松下委員・山本教諭・秋月教諭

・子供たちが目標に向かって、頑張ることができている。

→持久走記録会を1つのゴールに盛り上げ、現在の数値をより高めていきたい。

・保護者の評価が少しでも良くなるとよい。

→チェンジ期から、あらっ子カードにめあてを貼ることを実施。

・持久走記録会⇒目標記録を定め、その成果が分かるよう工夫をしていく⇒持久走カードを保護者にも見せ、成果を伝えていく。

・目標に向かってチャレンジするだけでなく今の自分を振り返り、目標を調整する力・分析する力をつけてほしい。

・心をたくましく成長させることで、他人へ優しくすることができるようになる。  
心も体もたくましい子に成長してほしい。

#### (4) 今後の学校行事及び来年度の教育課程編成に向けて（教務）

議長の指示により、教務から、資料に基づき今後の学校行事及び来年度の教育課程編成に向けての説明があり、委員全員で確認し異議なく承認した。

#### 11 その他報告事項（今後の予定）

事務局から、学校運営協議会自己評価についての説明及び、次回会議は令和5年2月17日（金）午後14時30分から開催する旨の報告があった。